

氏名	現職
木村好久	福島市立荒井小学校教諭
小林忠道	福島県商工会議所専務理事
佐藤謙寿	福島民報社取締役論説委員会幹事
鈴木完一	福島県社会教育委員の会議議長
田代春雄	福島県広報広聴課長
早川俊一	福島県教育庁教育次長
本田文吾	福島県PTA連合会長
明珍昭次	福島大学教育学部教授
村岡房之助	福島県小学校長会長
箭内洪一郎	福島県都市教育長協議会長
安田清吾	福島県中学校長会代表
山本ナカ	福島県婦人団体連合会長
吉田忠明	福島市立信夫中学校教諭
蓬田弘	福島県町村教育長協議会長

### ⑤ 成 果

- 県内の各界各層から、道徳教育に関して幅広く意見を聴取でき、それをもとにして道徳教育振興のための道徳教育振興会議としての「提言」をまとめ、配付した。
- 新聞等で振興会議の討議内容や開催に関する報道が積極的になされ、県民の道徳教育振興に対する意識が醸成された。

## 5 特 別 活 動

### (1) 主な研修及び行事

#### ① 県小学校教育研究会特別活動部会

##### ア 主 催

県教育委員会、県小学校教育研究会、開催市町村教育委員会

##### イ 研究主題

一人一人の意欲を高め、望ましい集団活動を通して実践力を育てるための特別活動の指導はどうあればよいか。

##### ウ 県研究協議会

- 期日 昭和63年10月19日(水)～10月20日(木)
- 会場 塙町立高城小学校

#### ② 県中学校教育研究会特別活動部会

##### ア 主 催

県教育委員会、県中学校教育研究会、開催市町村教育委員会

##### イ 研究主題

望ましい集団活動を通して、自主的、実践的な態度を育てる特別活動の指導はどうあればよいか。

##### ウ 県研究協議会

- 期日 昭和63年10月12日(水)～10月13日(木)
- 会場 塙町立塙中学校

### (2) 特別活動実践講座

#### ア 主 催 県教育委員会

#### イ 期日・会場

管内	期 日	会場	管内	期 日	会場
県北	6月16日(水)	各計 教育 事務に よる 所の	会津	6月29日(水)	各計 教育 事務に よる 所の
県中	7月5日(火)		南会津	6月28日(火)	
	7月6日(水)		相双	6月20日(月)	
県南	6月13日(月)		いわき	6月22日(水)	

ウ 参加者数 小学校551名 中学校244名

## 6 生徒指導・進路指導

### (1) 生徒指導

#### ① 指定校による研究推進

##### ア 須賀川市立第一中学校(校長 添田 初美)

- 指 定 文部省 生徒指導総合推進校  
昭和62年度～昭和63年度

- 研究主題 自ら進んで実践する生徒の育成

##### イ 楡葉町立楡葉中学校(校長 谷津田 尊明)

- 指 定 文部省 生徒指導総合推進校  
昭和63年度～平成元年度

- 研究主題 基本的生活態度を育て、自主性を高める生徒指導

##### ウ 伊達郡保原地区

- 指 定 県教育委員会 生徒指導研究(地区)  
昭和63年度～平成元年度

- 研究主題 一人一人のやる気と実践力をのほす生徒指導

#### ② 生徒指導に関する研修会

##### ア カウンセリング研修会

- 期 日 各教育事務所ごとに夏季休業中に2日実施
- 対 象 小・中学校中堅教員各校1名 795名

##### イ 生徒指導女子教員研修会

- 期 日 各教育事務所ごとに夏季休業中に1日実施
- 対 象 小・中学校女子教員各校1名 795名

#### ③ 生徒指導推進会議

##### ア 文部省主催

- 期 日 昭和63年11月30日(水)～12月1日(木)
- 会 場 都道府県会館、国立教育会館、東條会館
- 参加者 県教育庁義務教育課指導主事 柳沼 秀雄  
同 渋佐 常範  
会津若松市教育委員会学校教育課長 宗田 充  
楡葉町立楡葉中学校教諭 廣田 穰  
県PTA連合副会長 斎藤 元

##### イ 県教育委員会主催(本庁)

- 期 日 昭和63年7月15日(金)
- 会 場 県庁本庁舎
- 参加者

都市・町村教育長協議会代表、県校長会・教頭会代表、小・中学校生徒指導担当教員代表、県教育庁関係各課指導主事及び各教育事務所生徒指導担当指導主事、県教委嘱託学校教育指導委員(生徒指導担